

報告事項3（意見聴取）

平成27年度教員採用選考テストについて

平成27年度教員採用選考テストに係る選考方法等の主な改正について、教育長による専決をするにあたり、委員会に意見を求める。

平成26年1月22日

<参考>

教育公務員特例法

（採用及び昇任の方法）

第十一条 公立学校の校長の採用並びに教員の採用及び昇任は、選考によるものとし、その選考は、大学附置の学校にあつては当該大学の学長、大学附置の学校以外の公立学校にあつてはその校長及び教員の任命権者である教育委員会の教育長が行う。

平成27年度大阪府公立学校教員採用選考テストについて

■選考方法等の主な変更、改正点

◇ 一次筆答テストの出題分野等の変更

- ☞ 一般教養問題の出題を廃止し、大阪府公立学校の教員として職務を遂行する上で、必要な教育に関する法令や理論等に関する出題とする。
 - ・出題内容:教職教養、府教育関連時事、教育関連の法令、教育公務員の倫理等
 - ・問題数 :30問、試験時間90分

◇ 特別支援学校教諭免許保有者の確保の取組み

- ☞ 特別支援学校(幼小共通・小学部)の受験資格を特別支援学校教諭免許保有者とする。
- ☞ 特別支援教育推進の選考区分など、特別支援学校教諭免許保有者に得点加算する。(一次選考・二次選考とも)
但し、支援学校勤務を希望しない者、小学校、小中いきいき連携、養護教諭、栄養教諭を除く。

◇ 身体障がい者対象の選考区分の採用予定数を明記

◇ 常勤講師等の選考区分の選考方法、対象要件の変更

- ☞ 府立学校長または市町村教育委員会の評価を選考結果に反映する。
(対象要件)・出願時から7月18日まで、同一校に在職していること。
但し、大阪市立、堺市立、豊能地区3市2町立を除く。
・府立学校長または市町村教育委員会の評価を希望していること
(評価の反映方法)
 - ・二次選考の面接テストの得点に反映

☞ 対象要件の緩和

出願時に在職(大阪市立、堺市立、豊能地区3市2町立を除く。)し、上記府立学校長または市町村教育委員会の評価を希望する場合は、勤務経験年数3年以上から1年以上に緩和

◇ 大学推薦制度の対象校種教科等の変更

- ☞ 「小中いきいき連携」、「中学校・中学部 家庭科」を対象校種教科に追加
- ☞ 推薦人数を大学の合格実績を勘案して設定

◇ 英語教育推進の選考区分の受験資格要件を変更

	TOEFL iBT	IELTS	TOEIC	英検
改正後	80点以上	6.5以上	880点以上	1級
(参考:現行)	97点以上	-	860点以上	1級

◇ 一次選考・面接テストの会場変更

- ☞ 他府県の実施会場を福岡市から岡山市に変更(名古屋会場は継続)

◇ 豊能地区(教職員人事協議会)は選考テストを単独実施

■試験日程等

- ◇ 願書受付期間 …4月4日(金)～5月7日(水) ※インターネット等出願は、～4月25日(金)
- ◇ 一次選考 …面接テスト：7月 12日(土) [名古屋、岡山会場]
7月19日(土)～21日(月祝) 、[予備日26日(土)]
筆答テスト：7月27日(日)
- ◇ 二次選考 …筆答、実技テスト：8月23日(土).24日(日).30日(土).31日(日)
面接テスト：8月下旬～9月下旬
- ◇ 結果発表(予定) …一次選考：8月13日(水)、二次選考：10月22日(水)